



2021年10月29日

日本郵政株式会社

日本郵便株式会社

東京電力ホールディングス株式会社

三菱自動車工業株式会社

カーボンニュートラル化の推進に向けた実証実験の開始 および三菱自動車工業株式会社の参画について

日本郵政株式会社（本社：東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 増田 寛也）、日本郵便株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長兼執行役員社長 衣川 和秀）および東京電力ホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表執行役社長 小早川 智明）は、2021年4月23日に合意した「日本郵政グループと東京電力グループによる低炭素社会に向けた協業に関する合意書」に基づく取り組みの一つとして、小山郵便局（栃木県）および沼津郵便局（静岡県）においてカーボンニュートラルの実現に貢献するための実証実験の準備を行っています。

このたび、二つの郵便局の準備などの状況を踏まえて、「2021年秋ごろを目途に開始」としていた実証実験を以下のとおり開始します。

また、この実証実験には新たに三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者 加藤 隆雄）が参画します。

三菱自動車工業株式会社は、この実証実験に参画して郵便局の集配用EV車両『ミニキャブ・ミーブ』の走行データと電池残量の推移などのデータを取得・分析し、今後導入する郵便局の集配用EV車両だけでなく、商用EV全体の走行性能の向上に取り組むことで、日本全体のEVの普及に貢献していきます。

この実証実験の結果を踏まえて、今後の更なる展開を検討していくとともに、日本のカーボンニュートラル社会の早期の実現に貢献していきます。

1 実証実験の運用開始日

小山郵便局（栃木県） 2021年11月10日（水）

沼津郵便局（静岡県） 2021年11月18日（木）



郵政創業150年

2 実施内容

	小山郵便局（栃木県）	沼津郵便局（静岡県）
EV車両配備 ※1	四輪 5台 二輪 10台	（四輪 15台） （二輪 20台） ※2
急速充電器 （地域にも提供）	○	○
普通充電器	○	○
太陽光発電	— ※3	（○） ※4
再生可能エネルギーへの 切り替え	○	○
災害時のEV活用 ※5	○	○
EV四輪データ取得	○	○

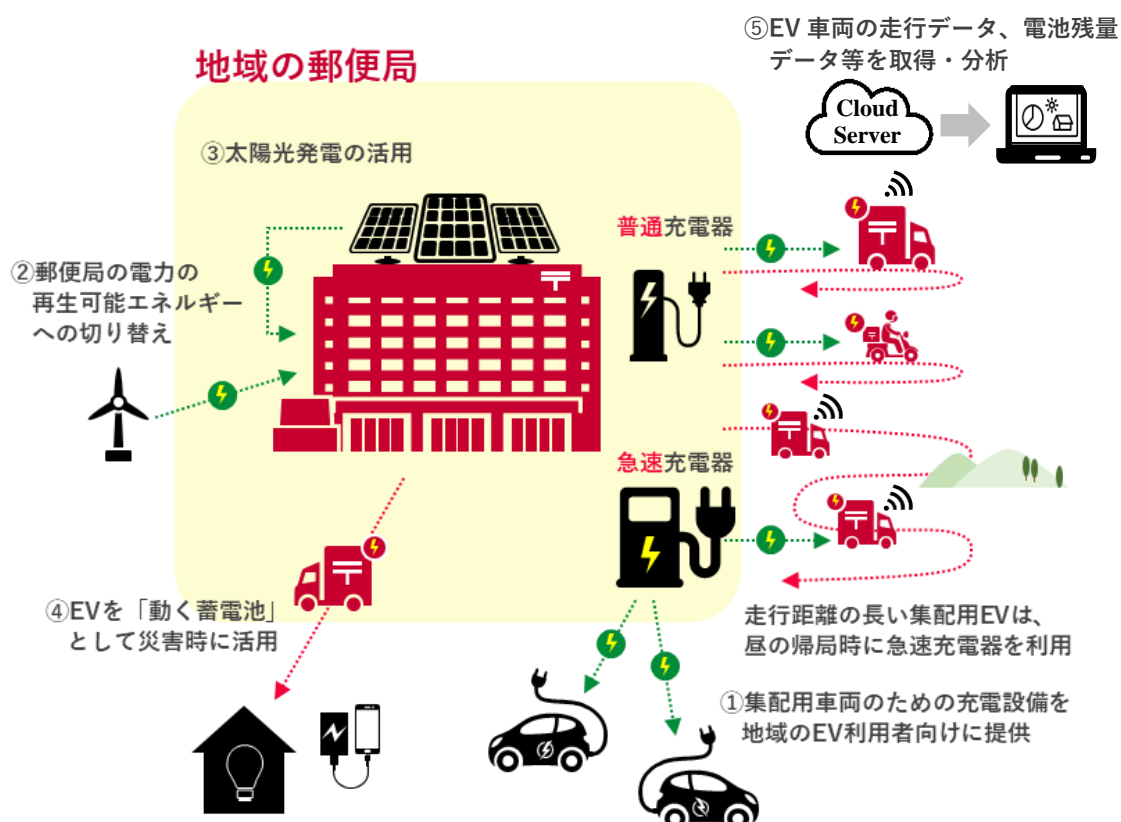
※1 運用開始時点では車両の一部をEV化。以降、順次切り替え。

※2 沼津郵便局のEV車両は2022年1月以降配備予定。

※3、4 太陽光発電は、小山郵便局は継続検討、沼津郵便局は2022年1月以降設置予定。

※5 災害時におけるEVの活用方法は、両自治体と調整中。

【イメージ図】



3 その他

沼津郵便局敷地内には、地域にも提供する急速充電器（上述2表記載）に加えて、特定の企業などへの充電サービスを行う急速充電器を追加で設置（東京電力ホールディングスが運営）。

以 上



郵政創業150年

1 実施局



沼津郵便局 外観（静岡県）



小山郵便局 外観（栃木県）

2 急速充電器（集配車両（EV）およびお客さま兼用）



※ 本画像はイメージです。

3 集配車両（EV）および集配バイク（EV）



集配車両（EV）
三菱自動車製「ミニキャブ・ミーブ」



集配バイク（EV）
Honda 製「BENLY e:（ベンリィ イー）」

4 郵便局の屋上を活用した太陽光発電



※ 本画像はイメージです。

5 災害時用外部給電器の配備（集配車両（EV）用）（一例）



※ 本画像はイメージです。